



MINI DISCLOSURE 2010

JA山梨信連からのお知らせ

2010年9月期ミニディスクロージャー





JA山梨信連

社会的責任・地域貢献

当会は、山梨県を事業区域として、地元のJA等が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に貢献する地域金融機関です。

当会の資金は、その大半が県内のJAにお預けいただいた農家組合員および地域のみなさまの大切な財産である貯金を源泉としております。当会では、資金を必要とする農家組合員のみなさま方や、JA・農業に関連する企業・団体および、県内の地場企業や団体、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当会は農家組合員のみなさまの経済的・社会的地位の向上を目指し、JAとの強い絆とネットワークを形成することにより、JA信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

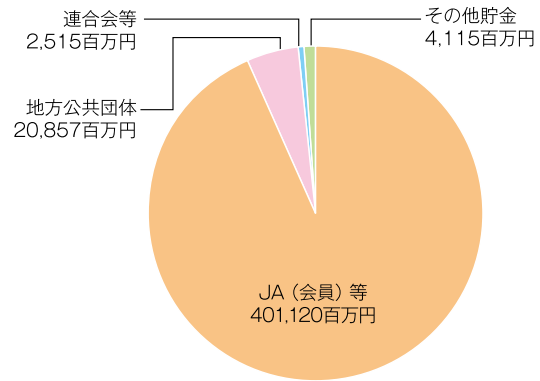
会員数および出資金額 (平成22年9月末)

資格	会員数	出資金	(うち後配出資金)
正会員	15	14,184	(9,150)
准会員	18	2	—
合計	33	14,186	(9,150)

(単位:百万円)

地域からの資金調達状況

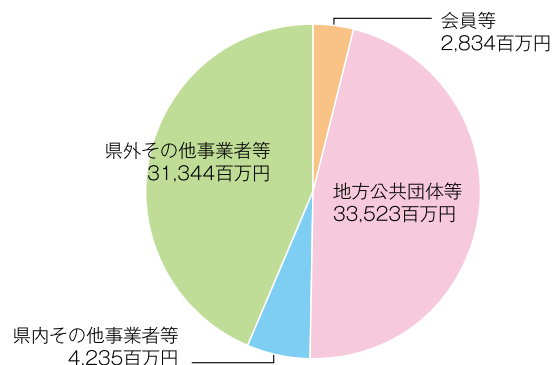
県内JAやその関係諸団体をはじめ、組合員・地域のみなさまからも貯金をお預かりしております。貯金・定期積金のほか、国債、外貨預金等さまざまな商品を取り揃えています。



[貯金残高]
428,607百万円
(平成22年9月末)

地域への資金供給状況

県内JAやその関係諸団体への融資をはじめ、組合員・地域のみなさまの暮らしや農業者・事業主のみなさまの必要な資金をご融資しています。



[貸出金残高]
71,937百万円
(平成22年9月末)

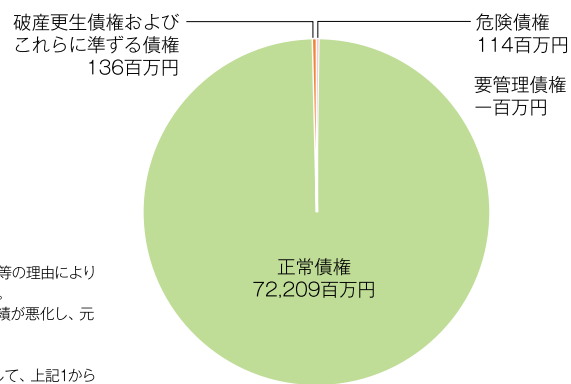


金融再生法開示債権の状況

	平成22年3月末	平成22年9月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権①	147	136	△10
危険債権②	147	114	△32
要管理債権③	—	—	—
金融再生法分類債権総額 (④=①+②+③)	294	250	△43
保全額 (⑤=⑥+⑦)	294	250	△43
担保・保証等による保全額⑥	257	213	△44
貸倒引当金⑦	36	37	0
保全率 (⑤/④)	100%	100%	0%
正常債権⑧	71,096	72,209	1,112
総与信額 (④+⑧)	71,391	72,459	1,068

(単位：百万円)

[総与信額]
72,459百万円
(平成22年9月末)
うち金融再生法開示債権総額
250百万円 (0.35%)

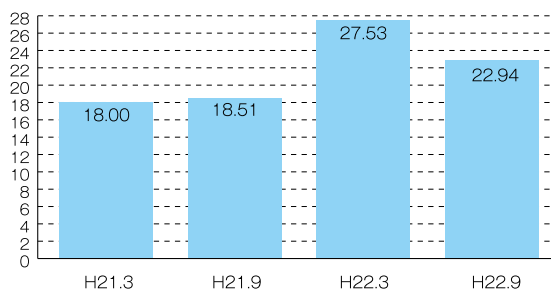


- (注) 1. [破産更生債権およびこれらに準ずる債権] 破産、会社更生、再生手続等の理由により経営破綻状態に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
2. [危険債権] 経営破綻の状態には陥っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、元本回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権。
3. [要管理債権] 基本的には、3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。
4. [正常債権] 債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権。



単体自己資本比率 (国内基準適用)

自己資本比率の推移 (%)



平成22年9月末

22.94%程度

(注) [自己資本比率]

保有する資産に対する自己資本の割合で、経営の健全性・安全性を表す重要な指標です。

平成10年4月から施行された「早期是正措置」により、「国際統一基準」では8%以上、「国内基準」では4%以上の自己資本比率を維持することが義務づけられております。当会は「国内基準」の4%を大きく上回る水準にあります。

JA山梨連携の制度融資

■農業専門金融機関として地域農業の発展のために、国・県等の政策に基づく以下のような制度融資を取り扱っております。

資金の種類	資金のご利用条件
農業近代化資金	担い手農業経営者が前向き投資をする際にご利用いただける資金です。
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)	
農業改良資金	
経営体育成強化資金	担い手向けの前向き投資及び償還負担軽減のための資金です。
就農支援資金	新規に就農する方が、農業経営開始時の機械・設備投資にご利用いただける資金です。

■地域のみなさまの生活支援のために、国・県等の政策に基づく以下のような制度融資を取り扱っております。

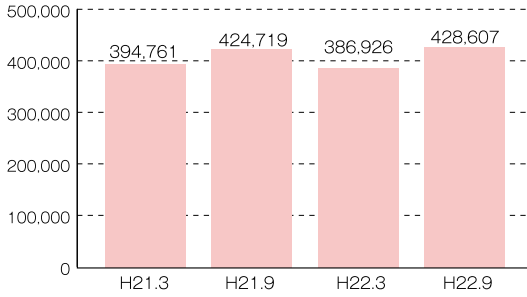
資金の種類	資金のご利用条件
国の教育ローン [日本政策金融公庫 (国民生活事業)]	ご家族の方の進学や在学の際にご利用いただける資金です。

主要勘定の状況

	平成21年3月末	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末
貯金残高	394,761	424,719	386,926	428,607
貸出金残高	70,822	70,242	70,845	71,937
預け金残高	244,429	247,533	242,480	250,613
有価証券残高	79,562	129,597	81,448	81,256

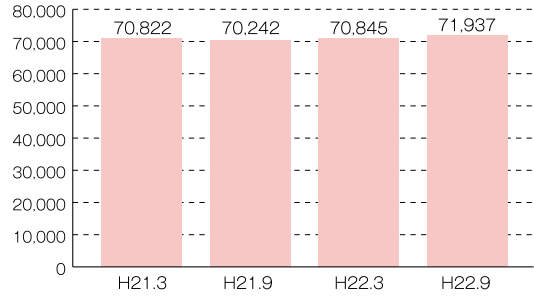
(単位：百万円)

貯金残高 (百万円)



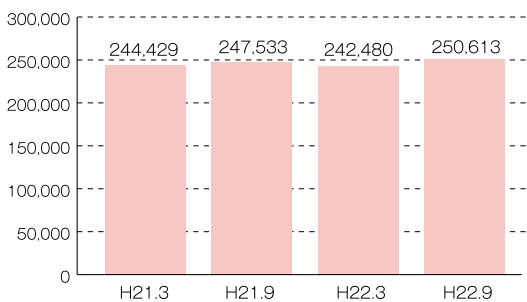
県内JAやその関係諸団体、組合員・地域のみなさまからの貯金をお預かりしています。

貸出金残高 (百万円)



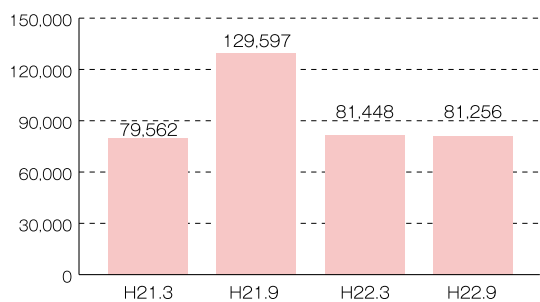
JA・農業に関する企業・団体、県内地場企業や地方公共団体および組合員や地域のみなさまの各種資金ニーズに対応するためにご融資を行っています。

預け金残高 (百万円)



安全性・流動性を重視し、農林中央金庫への預金により運用を行っています。

有価証券残高 (百万円)



国債をはじめとする債券への投資などにより安全かつ効率的な運用を行っています。

有価証券等時価情報

種 類	平成22年3月末			平成22年9月末		
	取得価格	時 価	評価損益	取得価格	時 価	評価損益
売買目的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	70,122	75,391	5,269	69,356	74,758	5,401
その他	11,477	11,326	△151	12,686	11,899	△786
合計	81,599	86,718	5,118	82,042	86,657	4,614

※本表記載の有価証券の時価は期末日における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。

(単位：百万円)

JA山梨信連の取り組み

各種農業関連イベントへの参加

県内の農畜産物を消費者により身近に感じてもらうよう、「味のワンダーランドやまなし」をイメージした果実・野菜の即売会の開催、また「山梨県農業まつり」等農業関係イベントへの積極的な参加活動。

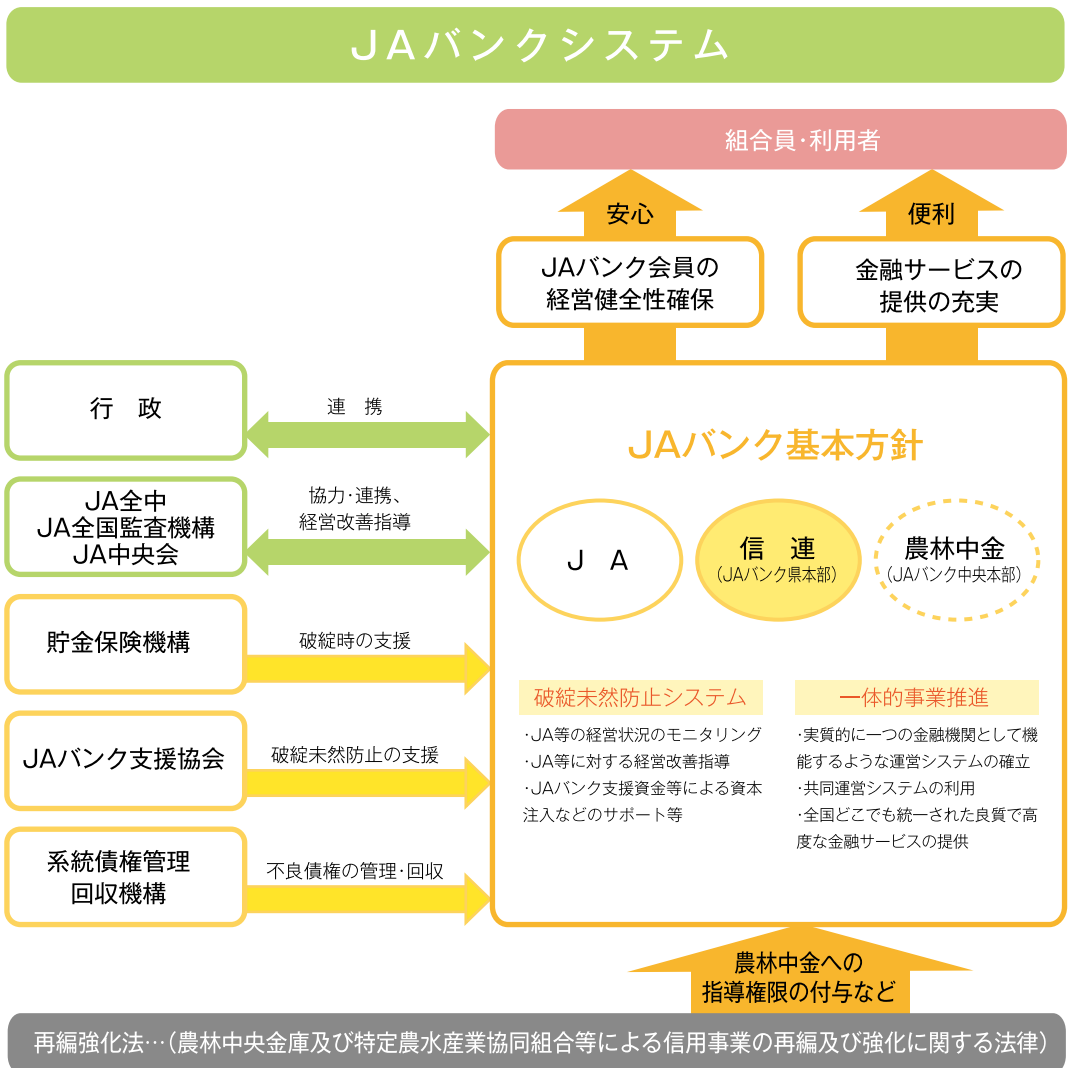
(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。



JAバンクシステム

JAバンクは、JAバンク会員（JA・信連・農林中金）で構成するグループの名称です。組合員・利用者みなさまに、便利で安心な金融機関としてご利用いただけるよう、JAバンク会員の総力を結集し、実質的にひとつの金融機関として活躍する「JAバンクシステム」を運営しています。

「JAバンクシステム」は、「破綻未然防止システム（JAバンク全体としての信頼性の確保）」と「一体的事業推進（良質で高度な金融サービスの提供）」を2つの柱としています。





MINI DISCLOSURE 2010



山梨県信用農業協同組合連合会

〒400-8530 山梨県甲府市飯田一丁目1-20
TEL 055-223-3514

<http://www.jabank-yamanashi.or.jp/>

JAバンク山梨

<http://www.jabank-yamanashi.net/>

